

# 委員会審査

## 一般会計

総務産業・社会文教常任委員会では、4年度一般会計決算の各項目について、9月13日、14日の2日間で、所管による関係資料をもとに慎重かつ詳細に審査を実施した。

その内容について、両委員長から審査報告があり、主な内容は以下のとおり。

総務産業常任委員会  
ふるさと寄附金  
実質収入額約4820万円

委員長 大日向進也

### 歳入

**問** 町税の徴収率向上に向けた対応は。

**答** 滞納者には、現年度課税分を中心に折衝を行い、未納額の減少に努めている。あわせて、不納欠損処分等による滞納金の整理を行い、徴収率の向上につなげていく。

**問** コミュニティ推進事業助成金の内容は。

**答** 一般財団法人自治総合センターが、宝くじの売り上げを財源として交付している助成金で、4年度は上五明区の長持及び神楽用備品の整備事業が対象となった。

### 歳出

#### 総務課

**問** 職員採用試験の申込人数と採用人数は。

**答** 4年度の職員採用試験の申込は17名で、そのうち6名を採用した。

**問** 参議院議員通常選挙にかかる費用が前回と比べ増加している理由は。

**答** この選挙から各投票所に受付システムを導入したことにより、その費用が増加となった。

#### 企画政策課

**問** スマートエネルギー設備設置補助金の設備ごとの交付実績は。

**答** 4年度は、住宅用太陽光発電システムが33件で補助額は221万6千円、家庭用リチウムイオン蓄電池システムが27件で補助額は540万円、家庭用エネルギー管理システム(HEMS)が8件で補助額は31万1千円であった。

**問** びんぐし湯さん館の4年度の経営状況と入館者数は。

**答** コロナ禍や燃料価格の高騰等、経営環境は厳しいが、指定管理者による経営努力や国の交付金を活用した支援などにより経営の安定を図っている。工事に伴う休館はあったが、4年度の入館者数は約16万3千人であった。

**問** ふるさと寄附金の総額は。また、諸経費等を差し引いた町への収入額は。

**答** 4年度の寄附総額は1億2983万5千円であった。諸経費と町民の他自治体への寄附による

町税の控除額を除いた町への収入額は、4820万8213円である。

#### 商工農林課

**問** 有害鳥獣の捕獲状況と今後の対策は。

**答** 4年度はニホンジカが69頭、イノシシ17頭、ハクビシン4頭、タヌキ11頭、キツネ6頭の合計107頭を捕獲した。

今後の対策としては、実施隊や集落捕獲隊による「捕獲対策」及び侵入防止柵の推進や農業者が行う自衛策に対する支援等

の「防除対策」、ざんさ残渣の除去や耕作放棄地の解消といった「環境整備」の3つの対策を軸に進めていく。

**問** 今後の坂城駅周辺中心市街地の活性化について、どのようなビジョンで進めていくのか。

**答** 旧宮原邸跡地や今年度解体工事を行う旧兒玉邸跡地など、鉄の展示館周辺を中心に、駅からの導線も考慮した中心市街地のまちづくりについて、地域の皆さんから意見をお聞きしながら検討していく。



解体工事中の旧兒玉邸

## 建設課

**問** 昭和橋修繕工事の完成予定は。

**答** 国の交付金の状況にもよるが、8年度の完成を目指している。

**問** 住宅リフォーム事業の補助率と補助上限額、これまでの申請件数は。

**答** 20万円以上の事業に対し補助率は20%で、5万円を上限に助成している。平成25年度から昨年度までに246件の申請があった。

**問** しなの鉄道駅管理業務の状況は。

**答** 坂城駅については、町がしなの鉄道から駅管理を受託している。町ではシルバー人材センターに委託し、業務を行っている。

テクノさかき駅は4年度から完全に無人化されたため、待合室やトイレの清掃等については、町がシルバー人材センターに委託し行っている。

## 社会文教常任委員会

# 町体育館リニューアル

委員長 玉川清史

## 住民環境課

**問** 防犯灯におけるLEDの割合は。今後のLED化の計画は。

**答** 町の防犯灯に占めるLEDの割合は約12%である。各区の要望を踏まえ、老朽化したものや新設するものについてはLEDに更新していく。

**問** 環境衛生委員の人数と活動内容は。

**答** 各区から推薦された方と議会、区長会、商工会、女性団体連合会、消費者の会の長の方、32名に委嘱している。

活動内容は、廃棄物の適正処理や減量化・資源化への協力や地域への普及・啓発である。

**問** マイナンバーカードの交付率は。また自主返納者の数は。

**答** 今年8月末現在で、9985名に交付し、交付率は70・1%である。また、自主返納者は1名である。

## 福祉健康課

**問** 生活困窮者等自立相談支援事業の委託先と内容は。

**答** 町社会福祉協議会へ委託している。生活や就労などで困っている方に対して、必要な支援や生活の立て直しのための相談や援助を行っている。4年度は891件の相談があった。

**問** あんしん電話の利用状況は。また、待機者はいるのか。

**答** 4年度末現在であんしん電話は122名が利用している。新システムに切り替えた3年度以降待機者はいない。要件に該当された方から申し込みをいただくと、3週間程度で設置が可能である。

**問** 不妊・不育治療費助成の状況は。

**答** 13名に助成し、7名が妊娠につながった。

## 教育文化課

**問** 教育コーディネーターと教育心理カウンセラーの活動内容は。

**答** 教育コーディネーターは学校運営に関する指導や専門的な観点から学校に対する助言等を行っている。また、教育支援委員会の運営や巡回相談・教育相談を行っている。教育心理カウンセラーは個別の案件について、児童・生徒や保護者

へのカウンセリングなどを実施している。それぞれ1名ずつ配置しており、業務に明確な線引きはせず、互いに補完しながら学校支援にあたっている。

**問** 坂城町奨学金の交付者数は。

**答** 経済的に修学が困難と認められる家庭に対し、月5千円の奨学金を給付している。4年度は11名に交付した。

**問** 町体育館耐震補強及び大規模改修工事の内容は。

**答** 町体育館の長寿命化と建物の安全性の確保、利用者の利便性の向上を図るため、屋根の梁の追加などの耐震補強工事と、更衣室の設置や照明のLED化、トイレの洋式化、ボルダリング設備の新設などの大規模改修工事を行った。

**問** 学校給食における地産地消の状況は。

**答** 4年度の長野県産野菜の使用割合は39・4%で、そのうち町内産野菜の割合は58・5%である。



リニューアルした町体育館